

活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和 6 年 4 月 1 7 日			
表 題	市政報告書 阪南市こうめいレポート（4月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000 枚 印刷			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ こども医療費助成制度について ・ 地域防災の推進と消防・救急体制の充実について ・ AED の取り扱いについて ・ 避難所整備について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	16,017 円	内訳：レポート 7,000 枚	
	配布費	37,400 円	内訳：配布 6,800 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	53,417 円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



令和6年第1回定例会が3月に開催されました。令和6年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。

一般質問では公明党阪南市議団(福田雅之・山本守・二神勝)で内容を検討し、二神議員が代表質問を行いました。また、山本まもるは、個人質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

こども医療費助成制度について

代表質問(二神議員)

問 これまで公明党阪南市議団は、機会あるごとに何度も何度もこども医療費助成制度の拡充を訴えさせていただき、平成7年度の1歳児未満から始まり、現在では中学校卒業年度末までとなっています。こども医療費助成制度が18歳の年度末までに拡充されることは、最大に評価するところであり、「財政非常事態宣言」の中での拡充に感謝申し上げます。

今後の拡充に向けてのスケジュールをお聞かせください。

答 財政非常事態宣言の中ではありますが、「子育て世代の希望をかなえ、子育て・子育てが満喫できるまちづくり」を進めるため、令和6年10月から18歳到達年度末まで拡充したいと考えています。本年6月定例会において、条例改正案の提出を予定しており、その後、7月頃にシステム改修を行い、各医療機関等への周知を行ったうえで8月頃に全対象者に制度拡充の案内文を送付し、9月中に医療証の送付を行う予定としています。

地域防災の推進と消防・救急体制の充実について

問 令和5年12月定例会にて自主防災組織の組織率を質問させていただき、結成率が71.6%との答弁でありました。阪南市総合計画において、令和7年度の目標値が80%と掲げていますが、自主防災組織の意義を伺うとともに、現況及び今後の取り組みについてお聞かせください。

答 自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」といった自覚と地域の連帯意識に基づいて結成されるもので、発災時には相互協力で人命救助にあたるなど地域被害を最小限に抑えることを目的とする地域防災力の要となる組織です。今般の能登半島地震においても、



全貌が見えてくるのはこれからですが、道路が寸断され、広範囲に及ぶ停電や断水が長らく続き、救助や支援も思うように届かない状況の中で、それぞれの皆さんが地域で果たされた役割は大きかったと想定します。阪南市の自主防災組織の組織率については、設立に向けた相談を受けていた1団体から令和6年1月に正式に届出があり、現在は、60自治会中、44自治会、28組織となり、結成率は73.3%となりました。更なる組織拡大に向けて、2月16日に防災コミュニティセンターにおいて、未結成の自治会役員や自主防災組織の皆さんを対象に、「人と防災未来センター」から、実際に能登半島の被災地支援に入られた講師をお招きし、現地の様子や、被災現場での地域コミュニティの重要性について、ご講演をいただいたところです。今後も、目前に迫る「南海トラフ巨大地震」への備えとして、過去の被災地で自主防災組織が果たしてきた人命救助等の初動対応の大切さを訴え、全市域での組織結成に向けて精力的に取り組んでまいります。

AEDの取り扱いについて

個人質問（山本 守）

問 他市町の取り扱いでは、AEDの配置場所などを推奨する内容をまとめた指針を策定し、これには、傷病者の胸部を多いプライバシーに配慮するための三角巾の使用が明記され、現在、公共施設やコンビニに配置している全てのAEDにオレンジ色の三角巾を配備しています。「白色の素材では透けてしまう懸念があるため、色付きの三角巾が必要」とのことです。本市でもAEDケース内に、三角巾設置、傷病処理リーフ配備は必要ではないかと思いますがいかがでしょうか。

答 議員お示しのAEDケースへの三角巾と傷病処理リーフ配備については、傷病者のプライバシー保護だけでなく、止血や負傷箇所の固定等の応急手当にも活用できるなど、相乗効果等も見込めることから、今後は、各施設のAEDの設置状況等を調査するとともに、消防組合や健康部局と調整を図りながら、まずは公共施設への配備に取り組んでまいります。

避難所整備について

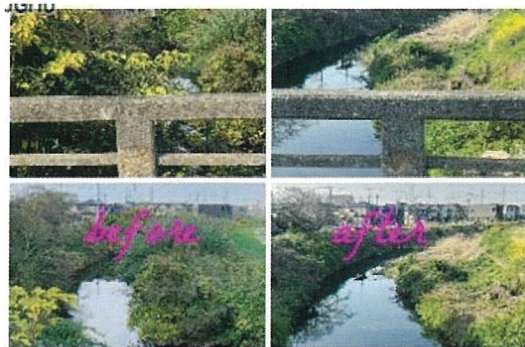
問 避難所は、老若男女の方が利用することが予想されます。プライバシーを守るため、女性の着替えや子供への授乳、おむつ交換などに、本市ではワンタッチテントでプライバシー保護に努めているようですが、能登半島地震の被災地でも活躍していることが報道にありました「インスタントハウス」が、断熱性や遮音性に優れているうえに、プライバシーの確保としても有効だと思えますがどうですか。

答 本市が災害時に避難所で使用しますワンタッチテントやパーテーションには、断熱性や遮音性等の機能はございませんが、着替えなどのプライバシーの保護等は図れるものと考えています。議員お示しの「インスタントハウス」につきましては、避難所の環境改善を図っていくなかで、段ボール製のインスタントハウスなどについて、今後、調査研究に取り組んでまいります。

小さな声がカタチになりました

鳥取中地域の方から道路からはみ出ている樹木を伐採してほしいとご相談をいただきました。落ち葉がひどく溝にたくさんの枯れ葉が落ちて掃除をするのが大変だとのことでした。

すぐに担当課に相談したところ市職員で、きれいに伐採して頂くことができました。早急な対応に地域の方々が喜んでいました。



鳥取中シャルマンフジ阪南近く大口橋を流れる菟砥川に樹木が根本から折れて川を塞いでいると、日頃から川沿いを散歩している地域の方から相談を頂いていました。直ぐに岸和田土木事務所に現場を確認して頂き、少し時間が必要であると聞いていました。この度、樹木を伐採して撤去して頂くことができました。

—KOMEITO—

公明党

皆さまの声をお気軽
にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



二神 勝



山本 守



福田 雅之

【発行】

阪南市議会議員

山本 守

やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818

活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和6年7月2日			
表 題	市政報告書 阪南市議会議員 山本まもる（令和6年夏号）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000 枚 印刷			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・補聴器購入助成について ・不妊治療について ・農業用水路転落防止について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	15,345 円	内訳：レポート 7,000 枚	
	配布費	37,400 円	内訳：配布 6,800 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	52,745 円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			

地域をまもる 誠実・行動 ピカイチ！！



幼稚園・保育所 施設の現状を把握 するための視察 石田保育所 下荘保育所



舞幼稚園 はあとり幼稚園



令和6年度 泉南清掃事務 組合議会 行政視察

滋賀県守山市『もりやまエコパーク環境センター』視察
エネルギーと資源の有効活用を積極的に推進し、地球環境にやさしい持続可能な環境型社会を実現した新環境センターは琵琶湖に近く自然の豊かなところにある最先端の技術を導入した素晴らしい施設です。

新清掃工場の建設の取組みについて、会議室で概要説明を受けた後、施設を見学しながら詳しい説明を受けた。さらに施設見学を終えた後、再び会議室で質疑応答を行いました。

令和6年5月16日公明党阪南市議団



現在、阪南市議会議員2期目。公明党大阪府阪南支部 副支部長をしております。子育て支援や地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制事業を実施し多様なニーズに対応した支援を行っています。また、さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）に参加するなど、地域の猫の殺処分ゼロを目指した取り組みも行っています。さらに、公共施設のトイレにサニタリーボックスを設置。液体ミルクや段ボールベッドの備蓄など、災害時における支援体制の強化にも取り組んでいます。また各種SNSにて日々の議員活動を投稿しています。詳しくは右のQRコードを読み込んでいただくと幸いです。



山本まもる公式HP(各種リンク集)



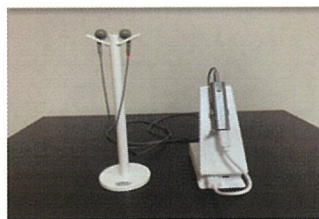
皆様、日頃より大変お世話になっております。毎日、暑い日が続いていますが、熱中症などに十分気をつけてお過ごしください。令和6年第2回定例会が6月に開催されました。一般質問において「補聴器購入助成や不妊治療に関する課題、農水路転落防止について」等を質問させていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、人にやさしい街づくりをすすめてまいります。

補聴器購入助成について

問 補聴器購入の費用負担が高額であるために、多くの高齢者は購入を控えるが補聴器購入の費用補助や分割払い制度の購入などは検討されているのか。

答 高齢者に対する補聴器の費用補助などにつきましては、現時点において、国及び大阪府からの直接的な補助制度の創設はございません。そのため、本市の経常的な経費となりますことから、引き続き、近隣自治体の動向や財源の確保策について、調査・研究を行ってまいります。

提案 「軟骨伝導イヤホン」について 2004年に耳の軟骨を振動させて音を伝える経路「軟骨伝導」の仕組みを発見した、奈良県立医科大学の細井裕司学長。兵庫県西宮市は今年から、耳が聞こえにくい来庁者に配慮し「軟骨伝導イヤホン」を市役所窓口に導入このように「軟骨伝導イヤホン」を導入している自治体が増えている。行政側の障がいのある人に対する合理的配慮として「軟骨伝導イヤホン」の導入を提案。



不妊治療について

問 不妊治療に対する経済的支援の拡充についての計画や議論の進捗状況を問う。

答 本市では、不妊及び不育の治療・検査に要する費用の一部助成を行っています。助成は、1年度につき1回、1人当たり5万円を限度とし、同一の対象者に対する助成の回数は、1子ごとに通算6回を限度とする制度となっています。本制度を利用される方からは、「一年度に複数回、助成が受けられると助かる」などのご意見を頂戴しています。引き続き、当事者からのご意見を参考にしながら、柔軟な制度設計について検討を進めてまいります。

農業用水路転落防止について

問 農水路への転落防止などの安全啓発活動について、今後どのように強化していくのか。

答 維持管理する水利組合に、その危険性をお知らせし、安全対策の要請を行います。水利組合の維持管理のしやすさと安全性の確保が相反する中で、市として市民に対し、用水路の危険性や転落防止の安全啓発を強化します

提案 水路用安全ネットカバー「エコプロガード」は開口部を開くことができ、また用水路の汚染防止に効果があります。水利組合の維持管理に支障がないと思われます。



活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和6年10月31日			
表 題	市政報告書 阪南市こうめいレポート（10月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000 枚 印刷			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・ 地域防災の推進と消防・緊急体制の充実について ・ 大阪府政に対する意見・要望について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	16,017 円	内訳：レポート 7,000 枚	
	配布費	37,400 円	内訳：配布 6,800 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	53,417 円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



令和6年第3回定例会が9月に開催されました。令和6年度補正予算をはじめ、条例制定等の重大な案件を慎重に審議、令和5年度歳入歳出決算を認定しました。

一般質問では、公明党阪南市議団(福田雅之・山本守・二神勝)で内容を検討し、山本が代表質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

地域防災の推進と消防・緊急体制の充実について

問 近い将来、起こる確率の高い南海トラフ巨大地震に対して、備えておかなければならない対応を、今のうちにできるところから検討しておく必要があります。「地震災害は防げませんが、準備不足は防げます」。災害が発生した場合、自治体は住民の避難状況を正確に把握したうえで、災害対策本部と情報を伝え合い、避難遅れの住民を支援する対応が欠かせません。今は、アナログな運用が主流で、情報共有の遅れや職員の負担の重さが課題であると思います。災害時の住民避難の見える化として、避難所運営をサポートするシステム導入の考えをお聞きます。

答 大規模災害の避難所では、避難者が殺到し受付作業が混雑することが予想され、避難者にとって手続きが煩雑になり、大きなストレスを与えることとなります。



近年、避難所での受付業務の負担を軽減し、避難所運営を円滑に進めるための避難所受付支援システムが注目されています。避難所受付支援システムは、避難者が避難所に到着した際にQRコードやマイナンバーカード、運転免許証を利用し個人情報を登録することで、避難者情報の検索や避難所内への出入状況、また、混雑状況等を情報管理することができます。市としても、避難者に対して、これまでの紙ベースに加えてデジタルで行う方法を提供することで、必要な支援と情報管理を迅速に行うことが可能になります。現在、避難所支援システムを提供する事業者に対して依頼をしているところです。

問 以前に提案させて頂いた、AED ケース内への三角巾設置については、傷病者のプライバシー保護だけでなく、止血や傷病箇所の固定など応急手当にも活用できます。AED ケース内への三角巾設置についてお伺いします。

答 突然の心肺停止を起こした人の救命率は、電気ショックを実行するのが1分遅れるごとに約10%の割合で低下すると言われ、救命のためには、できる限り早く AED を使用することが重要です。迅速な対応が求められる中で、傷病者の胸部を覆いプライバシーに配慮するための三角巾の使用は、AED を使用することへのためらいを軽減でき救命率向上に有効です。

市では、公共施設に設置している AED に三角巾の配備を行うとともに、女性に配慮した AED の使用方法を記載した説明書も同時に配備しており、緊急時において誰もが AED の使用をためらうことなく使用できるよう対応しております。

要望 自然災害に対応するために、住民が安心、安全に避難できるようデジタル技術を駆使した支援と傷病者に対して配慮する三角巾設置をお願いします。



阪南市立学校給食センター 改修事業設計施工見学

改修事業設計施工の現場視察をしました。
工期:令和6年4月1日～令和6年12月28日
来年からは新しい給食センターで作られた給食を小中学校で食べることができます。



大阪府政に対する意見・要望
和泉鳥取高校跡地府営住宅跡地について
骨格となる道路基盤について
移住・定住の促進について
尾崎港の再設備等について
せんなん里海公園の利活用について
阪南スカイタウンのにぎわいづくりなど
5項目13の課題について意見・要望

要望が実現

市道沿いの生い茂る樹木を伐採
大阪・阪南市
大阪府阪南市石田で先ごろ、市道沿いの水路から生い茂る樹木が伐採された



【写真】
樹木は約3層伸び、生い茂っていたため、車同士が対向した場合に視界が悪くなり運転しづらかった。さらに枯れ葉が道路に落ちるときは、住民が落ち葉を掃除する手間があった。
住民から要望を聞いた公明党の山本守市議が、市道路公園課に樹木の伐採を求めた。



自然田バス停留所が新しくなりました!!

自然田交番近くにあるバス停留所の鉄板底が破損している。といつも交差点で歩行者や車などの交通整理をして頂いている警察OBの方からの相談がありました。市道路公園課や河川農水課のおかげで鉄板底の整備完了

石田地域での市道路公園課による樹木伐採で地域の方々に喜んで頂いた事が公明新聞に掲載されました。

—KOMEITO—
公明党

皆さまの声をお気軽
にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



二神 勝
ふたがみ かつ



福田 雅之
ふくだ まさゆき



山本 守
やまもと まもる

【発行】

阪南市議会議員

山本 守

やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818

活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和7年1月17日			
表 題	市政報告書 ピカイチレポート（令和7年1月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000 枚 印刷			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・公共交通について ・生理用品の無償配布について ・学校施設の整備について			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	15,752 円	内訳：レポート 7,000 枚	
	配布費	38,500 円	内訳：配布 7,000 枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	54,252 円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



ごあいさつ

昨年は大変お世話になりました。今年もどうかよろしくお願いいたします
皆さまには日頃より、多大なご支援を賜り心より感謝申し上げます。
令和6年12月定例会に於きまして一般質問をさせて頂きました。皆さん
から頂きましたお声をしっかり市政へと届けてまいります。今年もお世話に
なりますがどうかよろしくお願い申し上げます。

公共交通について

問 高齢化に伴い移動手段の確保が困難になっている住民などの移動弱者が増えています。住民の要望に応えるためコミュニティバスを維持し、改善を図る必要があります。移動弱者への今後の公共交通のあり方を問う。

答 既存の公共交通を確保し棲み分けを図りながら対応するか検討する必要があります。多様化する移動ニーズに対応するためには、公共交通では限界がありますことから国や大阪府、他の自治体での取り組みや調査研究を踏まえ、地域内交通やライドシェアなど地域に寄り添った交通施策をすすめてまいります。

提案 AI 技術の活用で交通弱者への支援として車の運転免許証を返納した高齢者などが市外の医療機関へ通院する時にタクシー運賃を半額助成にする「市外限定デジタルタクシー券」を発行している所もあります。高齢者の一番の困りごとである移動手段について「早期にデマンド型乗り合いタクシーを本格運用してほしい」と思います。



生理用品の無償配布について

問 生理の貧困問題の改善として経済的な理由などで生理用品が買えない生理の貧困対策やジェンダーギャップ（男女格差）解消のため生理用品の無料提供サービスに取り組むオイテル株式会社と連携協定を結び同社が開発した機器を設置している市がある。本市での生理の貧困について生活が困窮している方の支援について問う。

答 本市では生活困窮者自立支援事業を委託している社会福祉協議会が、生活困窮している方に対して災害時防災備蓄用品の生理用品の在庫などを無償配布しています。今後も担当課と連携し継続的な支援に取り組んでまいります。



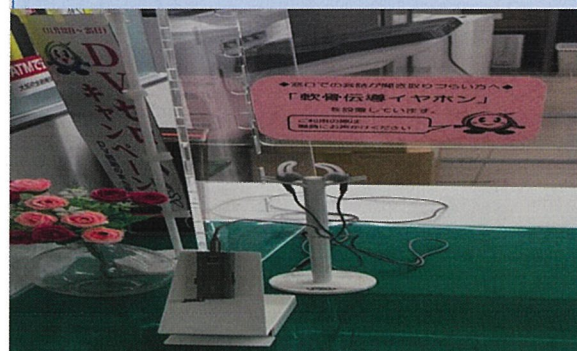
学校施設の整備について

問 真夏の猛暑での熱中症、真冬は、けがの心配など子どもらの健康や安全を守ろうと大きく進められています。教育施設としての体育館ですが、災害時に避難所となる学校体育館が過酷な気候条件では健康リスクを高める要因となります。空調整備整理の必要性について問う。

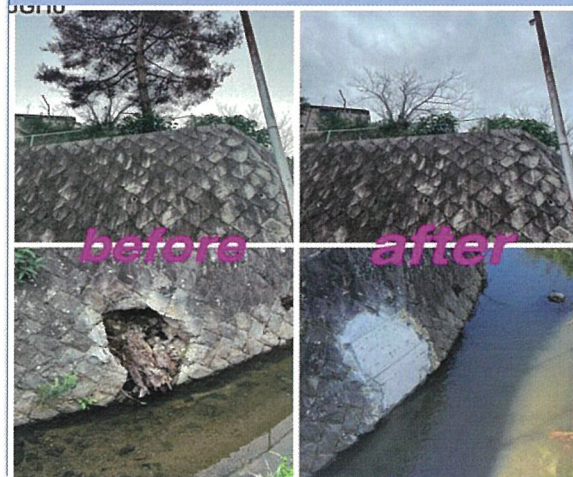
答 現在スポットクーラーや大型扇風機を災害備蓄品として購入し、各避難所で使用する体制を整えています。一方で体育施設の建築設備としての空調を整えるには、多額の予算を必要とします。一昨年9月に文部科学省に直接要望活動を行ったところです。



市役所の窓口介護保険課、市民福祉課などに軟骨伝導イヤホン設置



☆ さつき台の枯松木を伐採 ☆ 河川の石垣の補修



令和7年度 阪南市政の 施策に関する要望書提出

上甲市長に対し「令和7年度阪南市政の施策に関する要望書」を提出しました。

令和6年12月11日公明党阪南市議団



現在、阪南市議会議員2期目。公明党大阪府阪南支部 副支部長をしております。子育て支援や地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制事業を実施し、多様なニーズに対応した支援を行っています。また、さくらねご無料不妊手術事業（行政枠）に参加するなど、地域の猫の殺処分ゼロを目指した取り組みも行っています。さらに、公共施設のトイレにサニタリーボックスを設置。液体ミルクや段ボールベッドの備蓄など、災害時における支援体制の強化にも取り組んでいます。また各種SNSにて日々の議員活動を投稿しています。詳しくは右のQRコードを読み込んでいただくと幸いです。



山本まもる公式HP(各種リンク集)